

あのひと今何してる？

～ 笠間市地域おこし協力隊 OB の今～

SPOT

02



道の駅かさま内 「大阪粉もん おかちゃん」



道の駅かさま
ホームページ

多目的広場奥の小屋で土日限定でたこ焼きなどの関西フードを販売しています。

↑ 笠間市手越 22-1 ☎ 0296-71-5355

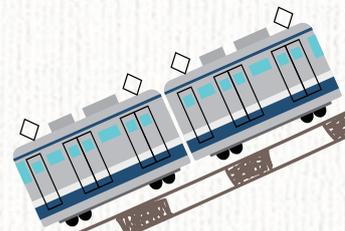


笠間市地域おこし協力隊って？

都市部の意欲ある人材が地方へ移住(最長3年)し、地域力の維持・強化を目的とした支援活動を行う地域おこし協力隊。

笠間市では平成25年度からこれまでに17名の隊員を受け入れ、うち4名が現役、6名が活動終了後も笠間市に定住しています。

今回はそんな協力隊OBの今をお届けします。



SPOT

01



日本茶カフェ 「まちのベンチ」



友部駅前で日本茶を楽しめるカフェ。多様な人たちがちょっと立ち寄れる場所を目指しています。

↑ 笠間市八雲 1-1-14 🏠 10時～16時 ※定休日: 日・水

01

日本茶カフェ 「まちのベンチ」



JR常磐線

SPOT
05

 田村きのこ園

9月下旬から4月下旬の収穫時期は農園でしいたけの直売も
行っています。

〒笠間市福原 1605 ☎0296-74-2244



田村きのこ園

05



SPOT
04

 門前 House

ゲストと笠間の「人」や「体験」を
つなぐゲストハウス。4階ウッドデッ
キではバーベキューも楽しめます。



〒笠間市笠間 1538-2 ☎080-2623-2864

开

門前 HOUSE 04



IROHA

03

道の駅かさま

02

SPOT
03

 IROHA (コワーキングスペース)



Smiles Gate
ホームページ

柳澤さんの運営する株式会社SmilesGate
がオフィスとして利用しているコワーキング
スペース。

〒笠間市笠間 2255-3

笠間市地域おこし協力隊 OB
関連スポット

今回ご紹介する 5 人の協力隊
OB 隊員は、それぞれが協力隊
時代を基にした活動を今も引き
続き行っています。

任期終了後も地域にかかわって
いる隊員の「今」を知りたい方
はそれぞれのスポットへ！





協力隊OB対談

協力隊のつながりで生まれた今



AKIRA YANAGISAWA

柳澤 明さん 活動期間：2016年度～2018年度
場所：コワーキングスペース IROHA

協力隊以来お世話になっている（一財）笠間市農業公社が道の駅で運営している「楽葉」のブランディングやマーケティング、岩間の竹工芸の保存活動、今冬オープン予定のまちライブラリーなど、地元でいただいたご縁をベースに活動しています。マーケティングやブランディングに限らずプランニング・企画等で話し相手がご入用でしたら、お気軽にお声をかけてください。



HIRAKU KAWASHIMA

川島 拓さん 活動期間：2019年度～2021年度
場所：田村きのご園

協力隊を卒業後、任期中に椎茸づくりを教わっていた福原地区の田村きのご園の事業を継承しました。9月下旬からは椎茸の収穫が始まり、ジャンボな椎茸をどんどん出荷しています。

最近では農園内に直売スペースもオープンしたので、ぜひたくさんの方に足を運んでいただき、肉厚な「福王しいたけ」を味わっていただけたら嬉しいです！

ふたりの出会い

柳澤 最初の出会いは、川島さんが着任前に笠間に下見に来た時です。私は協力隊活動の二環で、農産物の生産者を紹介するホームページを作っていました。

その中で、見るからに立派な椎茸を栽培する椎茸農家の田村さん以後継者がいないことを知り、残念に感じていたので、新規就農を目指す川島さんが着任したらぜひ紹介したいと思いました。

隊員同士のつながり

川島 協力隊着任後、生産者を紹介するホームページの更新を引き継いだことが、地域とのつながりをつくるきっかけとなりました。また、先輩隊員の皆さんに市内を案内してもらったり、農家さんや関係機関の方々を紹介してもらったり、さまざまなつながりをもつことができました。

柳澤 川島さんがホームページの更新を引き継いでくれたことで、私が取り組んだ活動が少しは次の方（隊員）の役に立ったかもと感じ嬉しく思いました。

協力隊は、移住者という共通の背景があるため、同士のようなユニークな感覚があります。これからも大切に繋いでいきたいと思います。

事業継承のこと

川島 柳澤さんから田村きのご園を

紹介してもらった時「すごい椎茸がある」と感動しました。このまま無くなってしまうのもつたいないと思いい、2019年1月に田村さんに弟子入りを決意し、今年4月に正式に事業を継承しました。自分が経営者となりその責任を感じると同時に、椎茸が無事に収穫できた時の安堵・喜びを大きく感じています。

つながりから生まれた今・今後

川島 田村きのご園のホームページを作ったことで、知っていたただく機会も増えました。ネット販売なども活用しながら認知度を高めていきたいです。柳澤さんが名付けてくれた「福王しいたけ」をもっともっと多くの方に知っていただけるよう頑張っていきます。

柳澤 現在も、協力隊任期中のご縁や繋がりが声をかけていただきありがとうございます。マーケティングやブランディング、地域で活動されている方のお手伝いなど、プランニングに関係する全てが活動対象なので、自分では「プランニングの百姓」と考えています。複数の職能をこなす「お百姓さん」が生業の理想の形の一つであるとの思いからですが、笠間にはそのお手本のような方が多く、励みになります。

これからのいただいたご縁を大切に、笠間を少しでも盛り上げられるよう活動していきたいと思っています。



KOUJI OKAMOTO

岡本 浩二さん 活動期間：2019 年度～ 2021 年度
場 所：道の駅かさま

早いもので、笠間に移住して3年半が経過しました。今年の4月には個人事業主として起業し、道の駅かさまで土日祝日限定でたこ焼きのお店「大阪粉もん おかちゃん」を出店しています。

協力隊の任期中にクラインガルテンや道の駅で焼いていた頃からのリピーターの方にも多くご利用いただいており、非常に忙しく過ごしています。

もう少しスローライフを夢見ていましたが、今の忙しい日々もとても充実した毎日です。本場関西の味として、たこ焼き・大阪イカ焼き・たこせん・グリーンティを提供しています。今後も、関東では珍しいメニューを増やしていく予定なのでこれからもよろしくお願いします。



KEITA KAWAMATA

河又 恵太さん 活動期間：2017 年度～ 2019 年度
場 所：まちのベンチ

まちのベンチという場所をスタートして早4年が経ちました。家事・育児・デザインの仕事と両立する大変さを日々実感しつつ何とか運営しています。

コロナ禍ではありますが、新たな人との出会いも多く、日々楽しんでいきます。

笠間に移住してから多くの方に支えられてきました。これからは、自分も笠間という面白い場所を支える側になっていきたいと思っています。

「何かをはじめたい」「おもしろいを探したい」「ゆっくり何もしない」をしたい方、ぜひ一度『まちのベンチ』をのぞいてみてください。



KATSURA OTSUBO

大坪 桂さん 活動期間：2018 年度～ 2020 年度
場 所：門前 House

コロナ禍でストップしていた「笠間ふれあい体験旅行」が3年ぶりに再開しました！9月28日、48軒の民家の皆さんの協力を得て、千葉県の中学生167人が笠間で「民家体験」を行いました。笠間の自然の下で子どもたちは稲刈り、栗拾い、陶芸などさまざまな体験をしました。民家の皆さんも孫のような子どもたちとふれあい楽しい時間を過ごしました。来年6月には兵庫県の高校生約100人が笠間で民泊をする予定です。皆さんご協力よろしくお願いします。

また、笠間稲荷神社近くで開業したゲストハウス「門前 House」も開業2周年を迎え、多くのお客さまにご利用いただいています。

皆さんも是非ご利用ください。



協力隊の活動任期は最長3年。

3年間の活動を終えた後も笠間市に定住し、活動する隊員が増えてきました。

それも市民の皆さん、

協力いただける皆さんのおかげです。

OBの隊員がこれからも活動していけるよう、

現役の隊員が笠間市に定住できるよう、

皆さん温かい目で見守ってください。

そして、気になるOB隊員、現役隊員にはお気軽にお声がけください。



問 企業誘致・移住推進課（内線592）